

小田原 邸宅とまちかどギャラリー

所要時間
140分 / 約2.2km
(立寄り時間込み) 約3100歩

スタート / 箱根板橋駅
↓ 5分 / 0.3km

1 とうふ工房 (下田豆腐店)
↓ 15分 / 0.1km

2 内野邸 (旧内野醤油醸造所)
かまぼこ通り(通称) ↓ 5分 / 0.3km

3 松永記念館・老樗荘
↓ 5分 / 0.1km

4 古稀庵 (旧山縣有朋別邸)
旧東海道 ↓ 18分 / 1.0km

5 山角天神社・瓜生外吉像
↓ 2分 / 0.1km

6 対馬開港 (旧山下龜三郎別邸)
↓ 7分 / 0.5km

7 清閑亭 (旧黒田長成別邸)

箱根板橋の邸園を歩く

明治・大正・昭和に活躍した偉人たちが残した邸園(邸宅と庭園)。彼らの足跡をたどってみれば、近代史を身近に感じることができるはず。四季を通じて楽しめる散策コースで、自然の美しさを満喫です。

凡例 / Symbol Directory

- 交通機関 (Transportation)
- 観光施設 (Tourist Facilities)
- 公園 (Park)
- 史跡・名勝 (Historical Sites and Scenic Views)
- 美術館・博物館 (Museums and Museums)
- 神社・仏閣 (Shrines and Temples)
- 学校 (Schools)
- その他 (Others)

7 小田原邸園交流館 清閑亭 (旧黒田長成別邸)

黒田官兵衛から数えて14代目の旧福岡藩主家当主で、貴族院副議長を務めた黒田長成侯爵の別邸です。小田原城三の丸土塁の一角にあり、建物は約100年前の数寄屋風書院造りの近代建築です。相模灘を一望できる邸園は一見の価値あり。「カフェ清閑亭」では侯爵ゆかりのスコーンや紅茶も楽しめます。

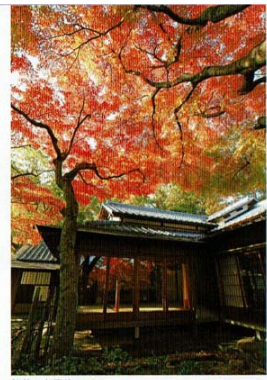
電話 0465-22-2834 / 11:00~16:00
火曜休館 / 入館無料 / Pなし



3 松永記念館 老樗荘 (旧松永安左エ門邸)

老樗荘は、「電力王」と呼ばれた実業家で数寄茶人としても知られる松永安左エ門(耳庵)が、晩年を過ごすために1946(昭和21)年に建てた居宅です。また1959(昭和34)年には自身のコレクションを一般公開するため、敷地内に松永記念館を設立しました。季節の草花が美しい庭園(「日本の歴史公園100選」)も必見です。

電話 0465-22-3635
9:00~17:00(茶室利用は16:00まで)
年末年始休館
入館無料(茶室利用は有料) / P20台



錦秋の老樗荘



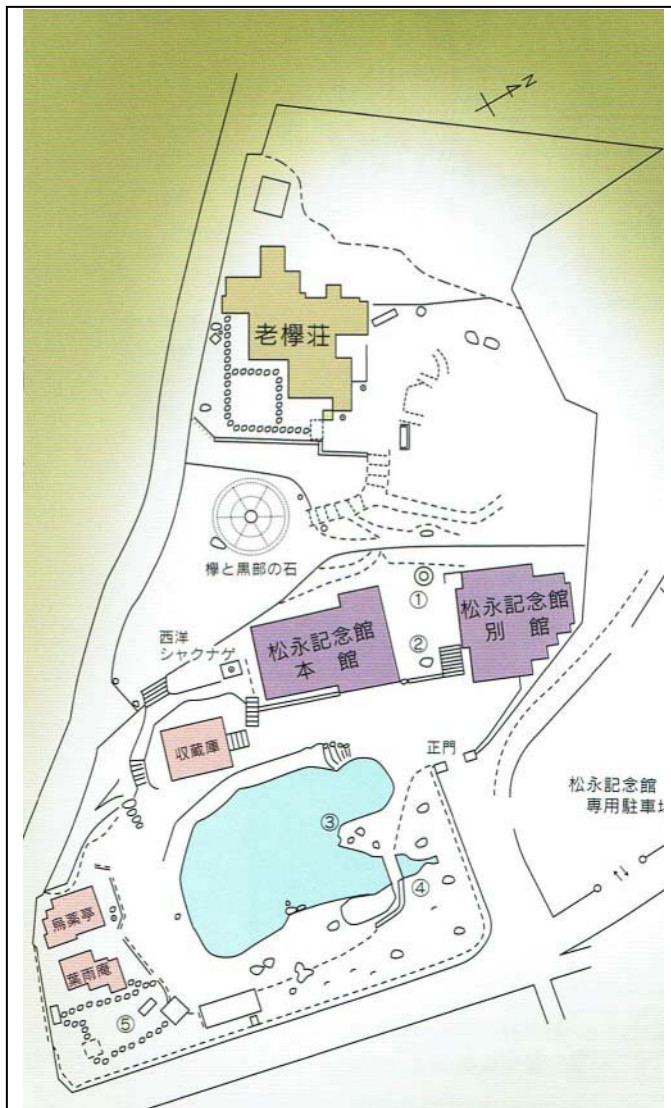
2 内野邸 (旧内野醤油醸造所)

1903年に建築された内野家(元醤油醸造業経営)。当時流行していた土蔵造り風の町屋で、「なまこ壁」や「石造アーチ」など特徴ある意匠の貴重な歴史的建造物です。現在は施設の有料公開や各種イベントなど、市や地元板橋の地域住民組織による活用が進められています。

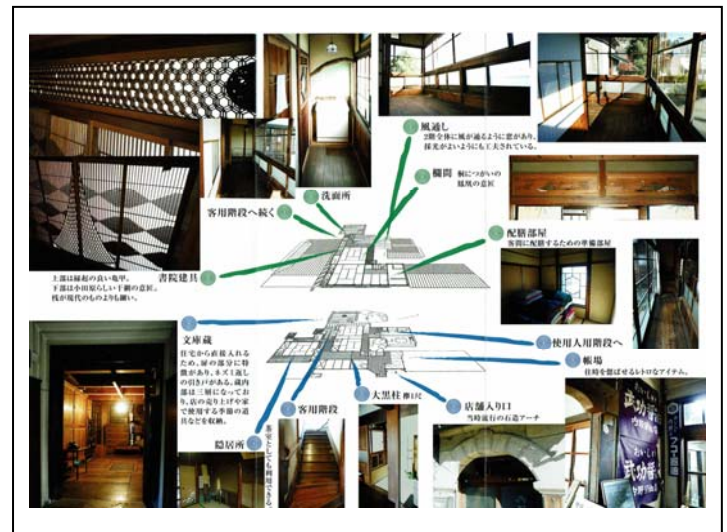
(詳細は「板橋まちなみファクトリー」のHPをご覧ください。)

電話 0465-23-1377
(小田原市郷土文化館)
第2・第4日曜日と
その前日の土曜日のみ公開
※変更の場合あり。
10:00~15:30 / 入館料150円





松永安左衛門邸



小田原 まちかどギャラリー



Traditional SHIOKARA(Salted fish guts) Museum/ ODAWARA MINOYA-KICHIBEE

"Fermented squid with KOJI(rice malt)" is a special product of Odawara. "ODAWARA MINOYA-KICHIBEE", which has 450 years' tradition, has been loved by wayfarer as the originator of it. We explain the history of our company to you with the signboard which has come down since EDO period, pictures, maps, documents and fermented squid along the highway Tokaido.



小田原名物の「糀入いかの塩から」の元祖として、旅人に愛され続けてきた四百五十年の歴史を持つ「小田原みのや吉兵衛」。

東海道の塩から、当社の歩みを、江戸時代より伝わる看板、写真、地図、文庫を通してご紹介します。

住 所 小田原市栄町2-7-38
 問い合わせ ☎0120-181-308
 ホームページ www.minoya450.co.jp
 開 館 9:30~19:00(入館は18:00まで)
 定 休 日 なし(年始を除く)
 Open throughout the year.
 (New Year's Holiday is removed)

小田原駅東口より
 徒歩3分
モデルコース
 俵紙茶舗まで
 徒歩4分



1 東海道浪漫 塩から伝統館(小田原みのや吉兵衛)

Japanese Paper and Tea Exhibition/EJIMA

Established in KANBUN GANNEN(1661). This house was built in the early SHOWA era, and the structure that characterizes the traditional merchant's house in Odawara produces a very historic atmosphere. High-quality tea and Japanese paper from all over Japan are sold here, and there is an exhibition space that includes a leather happi coat made at the time of the completion of this building, ledger of the late EDO era and much more.



寛文元年(一六六一年)創業。建物は昭和初期に建築され、小田原の伝統的な商家の歴史を感じていただける「だじけ」造りが特徴です。店内には厳選された高級茶や、見るだけでも楽しい全国の和紙を数多く取り揃えています。また、江戸時代末期の財産台帳や建物完成時に作った皮製の法被などの歴史を物語る展示コーナーもあります。

住 所 小田原市栄町2-13-7
 問い合わせ ☎0465-22-2020
 ホームページ www.ejima.net
 開 館 10:00~19:00
 定 休 日 なし(臨時休館あり)
 Open throughout the year.
 (Close irregularly)

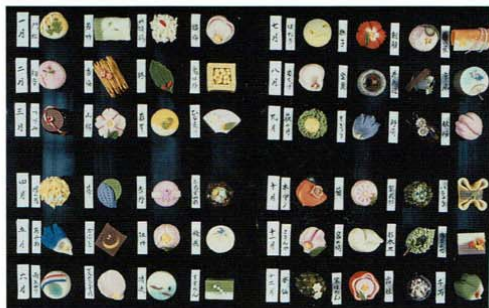
小田原駅東口より
 徒歩7分
モデルコース
 菓子どころ小田原工芸菓子館まで
 徒歩3分



2 倵紙茶舗(江嶋)

Japanese Sweets Exhibition/MATSUZAKAYA

Established in the early TAISHO era. We display 48 kinds of traditional Japanese sweets created by local makers well known in the castle town of Odawara. You can purchase sweets featured in each of the four seasons.



大正初期創業。城下町小田原を代表する菓子職人が、四季折々の歳事に合わせて作った菓子を展示販売をしています。また、四十八種類もの四季の生菓子やなつかしい落雁の手彫の木型等の展示も行っております。

住所 小田原市栄町1-16-46
問い合わせ **0465-22-3020**
開館 8:30~18:00
定休日 水曜日
Close on Wednesdays

小田原駅東口より
徒歩5分
モデルコース
のれんと味の博物館まで
徒歩4分

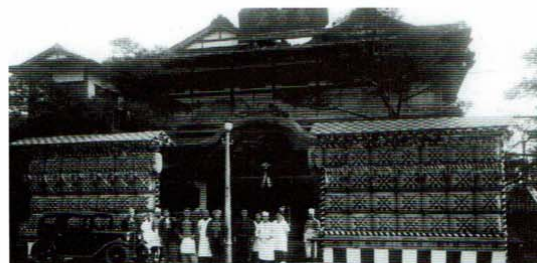


3 菓子どころ小田原工芸菓子館(栄町松坂屋)

Museum of Noren-to-Aji(store curtain & taste)/DARUMA RESTAURANT

Established in the 26th year of the MEIJI era(1893). The building was collapsed during the Great KANTO Earthquake in 1923; however, it was rebuilt with the funds raised from a great catch of Japanese amberjack in 1926.

This building, with Karahabuirimoyadukuri, was built with a various type of tree such as pine, Japanese Zelkova, Japanese cypress, and has been designated as a registered tangible cultural property. We exhibit photographs of the building and fishing.



明治26年創業(八九三年)の料理店。大正十一年、関東大震災で建物は倒壊しましたが、同十五年にブリの大漁で得た資金をもとに再建し、今日に至ります。松ヶやき、ひのき等を用いた唐破風入母屋造りの建物は国登録有形文化財に指定されております。こちらでは母屋の昔の写真や当時のぶり漁の写真を展示しております。

住所 小田原市本町2-1-30
問い合わせ **0465-22-4128**
ホームページ www.darumanet.com/
開館 11:00~20:00
定休日 1月1日・2日
Close only on January 1st and 2nd

小田原駅東口より
徒歩8分
モデルコース
漆うつわギャラリーまで
徒歩2分



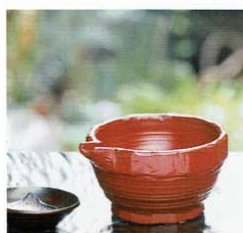
4 のれんと味の博物館(だるま料理店)

Lacquer Ware Gallery/URUSHI ISHIKAWA

This is a lacquer ware exhibition shop from the MUROMACHI era. You can enjoy various types of lacquer ware, and other tools and photos that are displayed.



第8回全国「木のクラフトコンペ」
大賞「カップ彩」



室町時代に興った小田原漆器の製造販売店。
江戸時代、大久保藩の槍塗り師を経て、明治20年創業。伝統を受け継ぐ漆器とライフスタイルを提案する漆器が魅力的。江戸時代の槍、道具、写真も展示しています。



5 漆うつわギャラリー (漆ISHIKAWA 石川漆器株)

住 所 小田原市栄町1-19-16
問い合わせ 0465-22-5414 0465-22-7870
ホームページ www.ishikawa-shikki.com
開 館 10:00~18:00
定 休 日 水曜日
Close on Wednesdays

小田原駅東口より
徒歩9分
モデルコース
漬物・佃煮・惣菜工房まで
徒歩8分

Traditional Pickles Factory (daily foods)/TANAKAYA HONTEN

Traditional pickles, salted Japanese apricot, wasabi preserved in sake lees and fermented squid products. All of them are famous local specialties of Odawara. sticking resolutely to the Tanakaya's originals, we manufacture and sell them.

In addition, we sell not only them but stewed pinto beans and kelp boiled in soy sauce.

Varying with the season, you can try cooking various foods on the shop. For example, ume jam, ume extract, boiled beans, salted Japanese apricot with Japanese basil, ume croquette and so on. Please feel free to call us.



漬物、梅干、わさび漬け、いかの塩辛や、煮豆と昆布の佃煮などは、小田原の有名な郷土料理です。田中屋ではオリジナルにこだわった商品の製造、販売をしています。
「梅」ロックつくり体験教室等開催しています。
遠慮なくお問合せください。



6 漬物・佃煮・惣菜工房 (田中屋本店)

住 所 小田原市浜町4-1-7
問い合わせ 0465-22-5545
ホームページ www.odawara-tanakaya.co.jp
開 館 9:00~18:30
定 休 日 元日を除き、毎日営業しています
Close on New Year's Holidays.

小田原駅東口より
徒歩15分
モデルコース
砂張ギャラリー・漬物館まで
徒歩12分

Our atelier carries on the torch of the casting from Muromachi period. Mainly our showshop sells bell, floral organ, and tea utensil. These manufactures are made from "Sahari" (mainly copper and tin). You really must listen in to the distinctive lingering sound of Sahari at first hand. We will also take your special order.



郵送またはFAXで

下記の申込用紙を点線で切り離し、必要事項をご記入の上郵送またはFAXで、小田原市経済部産業政策課宛お送りください。
直接、ご持参いただいても構いません。また、申込用紙はコピーされたものでも結構です。

メールで

メールに下記の申込用紙の必要事項をご記入の上送信ください。
sangyo@city.odawara.kanagawa.jp
 小田原市経済部産業政策課 行

※「小田原・街かど博物館ファンクラブ」は、会員様からお預かりする個人情報の適切な管理と維持に努めます。

■問い合わせ・申込み

小田原・街かど博物館館長連絡協議会(事務局)

〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地 小田原市経済部産業政策課 内
TEL.0465(33)1511 FAX.0465(33)1286
Email: sangyo@city.odawara.kanagawa.jp

小田原市経済部産業政策課 行

「小田原・街かど博物館ファンクラブ」入会申込用紙

フリガナ	
お名前	
ご住所	
お電話	()
Eメール	@

※会報の送り先となりますので、お間違いのないよう正確にご記入ください。



室町時代からの伝統を受け継ぐ鋳物製品の工房。
主におりん・風鈴・鈴などの鳴物、花器・茶道具・砂張(銅、錫が主原料)の製品を展示・販売しています。砂張独特の余韻の長い音色をご体感ください。特注品も承ります。

7 砂張ギャラリー鳴物館(柏木美術鑄物研究所)

住所 小田原市中町3-1-22

問い合わせ **0465-22-4328**

ホームページ www.k-imono.com

開 館 9:00~17:00

定休日 第2・4・5土曜日、日曜日、祝日

Close on Sundays, National Holidays, Every second, fourth, fifth Saturday of month

小田原駅東口より
徒歩15分

**小田原・街かど博物館
ファンクラブ会員募集!**

小田原市では、観光客や市民の方々が、古くから栄えた産業文化に直接触れていただく場として、地場産業に関わる工場や店舗などにご協力いただき、「街かど博物館」の整備を進めています。合わせて「街かど博物館」を愛し、応援していただける皆様と一体となった博物館づくりを進めるため、「小田原・街かど博物館ファンクラブ」の会員も募集しています。

●ファンクラブにはこんなことを期待しています。

- 「街かど博物館」事業に対するご意見やアイデアなど
- 「街かど博物館」の広報やPR
- 「街かど博物館」のイベントへの参加

●ファンクラブ会員にはこんな特典があります。

- 会報「まちはく通信」をお届けします。
- 「街かど博物館」の各イベントをご案内いたします。
- 「街かど博物館」の各館でお買物の際、特典があります。例えば…

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ■菓子どころ小田原工芸菓子館(栄町松坂屋) | 2,000円以上お買上げの方に粗品進呈 |
| ■漆・うつわギャラリー(漆SHIKAWA) | 3,000円以上お買上げの方にお茶のサービス |
| ■漬物・佃煮・惣菜工房(田中屋本店) | 小田原梅干1,080円(税込)を10%割引 |
| ■陶彩ざらりい(松崎屋陶器店) | 店内商品全品10%割引 |
| ■ひもの工房(早瀬幸八商店) | お買上げの全品に粗品進呈 |
| ■染め織り館(山田興販店) | 定価より10%割引(サービス品を除く) |
| ■梅万資料館(榎千橋ちん里う) | 1,000円以上お買上げの方に粗品進呈 |
| ■寄木ギャラリー(露木木工所) | 1,000円以上お買上げの方に粗品進呈 |
| ■ひもの体験館(カネタ前田商店) | 定価より5%割引(サービス品を除く) |
| ■かまぼこ博物館(鈴鹿) | 体験教室参加料100円引 |

※各館の特典は変更される場合もございます。ご了承ください。